

## 『福島をはじめ放射線量が高い地域の子どもがいる家族を中心とする避難・疎開についての総合相談・情報窓口(電話)』を愛知県で設置して下さいようお願いいたします

いつも市民の命を第一に考えた行政をして下さりありがとうございます。

### 1. 背景

3月12日に福島第一原発で放射性物質が漏れるという事故が起き、福島の人たちは不安な日々を過ごしています。放射性物質の子どもたちに与える影響と健康を考え、福島をはじめ放射線量が高い地域のから避難・疎開を考えているご家族がいます。

日本国中の善意の人たちにより、地方自治体だけでなく民間からのたくさんの支援のお申し出があることは事実ですが、福島をはじめとする被災地の人たちは他地域の状況がわからない、窓口がたくさんあるなどの理由で、どこに連絡をして良いかわからない状態です。また、インターネットを見ることができない人たちも多いのです。そのため、経済的なこと、避難先の状況がわからず避難・疎開をとどまられているご家族がいるという現状があります。

都道府県レベルでの各自治体に『被災地からの避難・疎開についての総合相談・情報窓口』の電話があれば良いという意見を、「子どもたちを放射能から守る福島ネットワーク <http://kofdomofukushima.at.webry.info/>」など地元グループを通してたくさんのお母さんたちから聞きました。

愛知県で、『避難・疎開についての総合相談・情報窓口』の電話を設置し、他県への移住・避難を考えられている被災地の子どもがいる家族の相談に乗り、情報提供をして下さるようお願いいたします。各自治体(都道府県)で窓口が一本化されることにより、移住・避難を考えている家庭は必要な情報を短期間で得ることで、自主避難、子どもたちの疎開がしやすくなると思われまます。

### 2. 『福島と放射線量が高い地域の子どもがいる家族を中心とする避難・疎開についての総合相談・情報窓口』で提供する情報(案)

#### (1) 住宅についての情報(地域、金額、何世帯入居可能かなど)

一般的に他地域についてよく知りません。そのため、総合相談・情報窓口で入居可能の情報を伝えるだけでなく、学校などその地域について説明をしていただけると良いと思います。大まかな情報と連絡先をお伝えしていただければ、移住・避難を考えるお母さんとお父さんご自身で判断ができると思われまます。

#### (2) 集団疎開について(受け入れ機関、場所、受け入れ人数、期間、費用)

例:夏休み期間中のサマーキャンプ、学校単位での疎開受け入れ先

#### (3) 地元 NPO の紹介(お母さんのグループなど)

知らない土地で新たに人間関係を構築するのは大変難しいと思われまます。住宅情報だけでなく、避難・疎開後、学校についての情報提供や、子どもやお母さんたちの精神的なサポートができるよう、地元のお母さんを中心とする NPO やグループの紹介も必要だと思われまます。

#### (4) パート、正社員などの就職のための情報

具体的な仕事の紹介、ハローワークや人材派遣会社などの電話番号の情報提供をお願いいたします。こうした情報はインターネットを使えばすぐに調べられますが、携帯電話はあるけれどパソコンが自宅にないなどインターネットを見ることができないお母さんがたくさんいらっしゃいます。

#### (5) 福島からの移動費、住居代補助、家具、日用品の提供などの経済的支援に関する情報、他

\*日本の地方では地域社会との繋がりが強く、避難・疎開も可能なら地域の人たちと一緒にできることが望ましいと思われまます。

### 3. この窓口設置での情報収集の方法(ご提案)

NPO、グループ、個人、企業がこの情報・相談窓口、情報を提供したい場合は、愛知県が定めるフォーマットに必要事項を記入し、担当部署にファックスまたはメールで送ります。愛知県の情報・相談窓口は、その情報提供者と電話で話し、情報を提供するかどうかについて決めます。

愛知県のホームページで、『福島をはじめ放射線量が高い地域の子どもがいる家族を中心とする避難・疎開についての総合相談・情報窓口』についてのお知らせ(情報・相談窓口電話の開設、NPO、グループ、個人、企業から提供できるサービスを募集していること、フォーマットがダウンロードできる)について掲載していただければ、私たち市民のネットワークでこのお知らせについて広めます。また県市町村の広報紙にお知らせいただけたら幸いです。

愛知県が情報提供者に対し聞き取り調査をしても、その内容について 100%保証をすることはできないと思います。そのため、情報提供時には、「最終的な判断は福島の人たち自身がしてほしい」とお伝えするしかないと思います。

県をはじめいろんな方と繋がって、福島そして日本全国子どもたちが安心して暮らせる社会を作っていきたいと思われまます。ご検討下さるよう何卒よろしくお願い申し上げます。